近畿地方

名前

問1　日本最大の面積を誇る琵琶湖を擁する滋賀県の地理的・歴史的な特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 茨城県公立入試 類似）

1. 伊勢湾に面した東海地方の県であり、県庁所在地の大津市は東海道新幹線の沿線として急速に発展した。
2. 日本海に面した北陸地方の県であり、古くから京都への魚介類の供給路である鯖街道の起点として栄えた。
3. 県庁所在地を奈良市に置く内陸県であり、琵琶湖から流れ出る淀川の水資源を管理する役割を担っている。
4. 海に面していない内陸県であり、16世紀には織田信長によって天下統一の拠点となる安土城が築かれた。

問2　兵庫県内の気象観測地点のうち、12月から1月にかけての冬期の降水量が、6月から7月の梅雨時期と同じかそれ以上に多くなる地点があります。このような降水パターンを持つ地域が属する気候区分として、正しいものはどれですか。（2025年 兵庫県公立入試 類似）

1. 中央高地気候
2. 太平洋側気候
3. 瀬戸内式気候
4. 日本海側気候

問3　滋賀県の琵琶湖で水質保全活動が重要視されている理由について説明した文として、最も適切なものはどれですか。なお、統計上、大阪府では人口の約99.6%、京都府では約70.6%が琵琶湖を水源とする水を利用しており、これらの府県の下流地域は、人口密度が1平方キロメートルあたり2,000人を超える非常に高い地域となっています。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 下流の大阪府や京都府は人口密度が低いため、水の需要が少なく、水質が悪化しても社会的影響が小さいから。
2. 琵琶湖の水は滋賀県内のみで消費される仕組みになっており、下流の府県では農業用水としてのみ利用されているから。
3. 琵琶湖の水質が悪化すると、下流にある大阪湾の塩分濃度が急激に上昇し、漁業に深刻な被害が出るから。
4. 琵琶湖から流れる水は、人口密度が高い下流地域の膨大な数の人々にとって、欠かせない生活用水となっているから。

問4　大阪府の昼間人口比率は104.4となっており、夜間人口よりも昼間人口の方が多い状態にあります。このような統計結果が生じる社会的背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2025年 和歌山県公立入試 類似）

1. 府内の住宅地開発が進み、周辺の都市へ働きに出る現役世代の居住者が急増したため
2. 広大な農地での作業に従事するため、季節ごとに周辺地域から多くの労働者が雇い入れられるため
3. 大都市圏の中心地として多くの企業や学校が集まり、近隣府県から多くの人々が移動してくるため
4. 工場の地方移転により、府内の労働者が隣接する県へ毎日通勤するようになったため

問5　滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖から唯一流れ出し、京都盆地や大阪平野を経て大阪湾へと至る一級河川があります。京阪神大都市圏の生活や産業を支える主要な水源としての役割を果たしているこの河川の名称を選びなさい。（2024年 徳島県公立入試 類似）

1. 木曽川
2. 淀川
3. 信濃川
4. 利根川

問6　滋賀県の中央部に位置し、県の面積の約6分の1を占める、日本で最も面積が広い湖の名称を次の中から選びなさい。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 猪苗代湖
2. 琵琶湖
3. 諏訪湖
4. 霞ヶ浦

問7　近畿地方の府県の位置関係と交通網の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。滋賀県、京都府、大阪府のつながりに着目して選びなさい。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. 滋賀県と大阪府の間に位置する京都府には、東海道新幹線の駅は存在しないが、在来線や私鉄による移動が非常に盛んである。
2. 東海道新幹線は滋賀県から京都府を経て大阪府へと通っており、京都駅はその全列車が停車する主要な駅となっている。
3. 京都府は滋賀県と兵庫県の間に位置しており、東海道新幹線を利用することでこれら3つの府県を順番に移動することができる。
4. 東海道新幹線は滋賀県から奈良県を経て大阪府へと通っており、歴史的な建造物が多い地域を東西に貫いている。

問8　近畿地方のある県に関する統計において、人口密度が369.6人、昼夜間人口比率が90.0、人口増減率がマイナス0.53%という数値が示されています。これらの特徴に合致する県名として正しいものを次のうちから選んでください。（2021年 秋田県公立入試 類似）

1. 鳥取県
2. 奈良県
3. 秋田県
4. 北海道

問9　東海道新幹線の停車駅が所在する府県を、東京都から大阪府に向かって順番に並べた資料を想定します。神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、滋賀県と続き、滋賀県と大阪府の間に位置する、日本を代表する古都が所在する府県はどこですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. 和歌山県
2. 京都府
3. 兵庫県
4. 奈良県

問10　琵琶湖の水利用と周辺地域の状況について述べた次の文のうち、正しい事実に該当するものはどれですか。なお、人口密度が1平方キロメートルあたり2,000人以上の地域を「高密度地域」と定義します。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 京都府において琵琶湖の水を利用している人の割合は人口の約3割にとどまり、依存度は低い。
2. 琵琶湖の水は工業専用の用水であり、滋賀県内でも飲み水として利用されることはない。
3. 琵琶湖の水を利用している人の割合は、水源がある滋賀県内よりも、下流にある大阪府の方が高い。
4. 琵琶湖の周辺や下流の大阪府・京都府南部は、いずれも人口密度が低い地域に分類される。

問11　近畿地方の府県間における人口移動の状況について、2020年の通勤・通学者数のデータに基づいた説明として正しいものはどれですか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. 滋賀県は三重県と同様に、大阪府への移動よりも愛知県への移動の方が多いという特徴を持っている。
2. 兵庫県から大阪府への通勤・通学による移動は30万人を超えており、近畿地方の中でも極めて強い結びつきを示している。
3. 三重県から大阪府への通勤・通学による移動は、愛知県への移動に比べて約10倍の規模となっている。
4. 大阪府への通勤・通学者が最も多い県は三重県であり、東海地方と近畿地方を繋ぐ役割を果たしている。

問12　1896年に滋賀県で発生した記録的な豪雨による大水害について、その被害状況を説明した記述として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. 湖の干拓事業が進んでいたため、雨水を貯める機能が低下しており、短時間の雨で急激に水位が上昇して農地に塩害をもたらした。
2. 琵琶湖の水位が記録的に上昇したことで、下阪本村の全戸にあたる700戸が浸水するなど、周辺の地域に甚大な被害をもたらした。
3. 湖の周辺に設置されていた堤防が日本海側からの高潮によって決壊し、滋賀県北部を中心に家屋の流出が相次いだ。
4. 大阪湾からの逆流を防ぐために水門を閉鎖した結果、琵琶湖の出口が完全になくなり、京都市内が長期間冠水した。

問13　近畿地方では、大阪や京都、神戸といった大消費地が近いことを活かして、野菜や畜産などが盛んに行われています。このように、大都市の周辺で行われる、鮮度の高い農産物を供給するための農業形態を何と呼びますか。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 都市近郊農業
2. 企業的農業
3. 抑制栽培
4. 促成栽培